

区議会議員 無所属区民派

新城せつこ

事務所：〒166-0015 杉並区成田東4-34-15昭電社ビル102 Tel.03-3315-3820
自宅：〒168-0063 杉並区和泉1-48-13 Tel.090-1500-9886
メール：gosochoro2@brown.plala.or.jp HPからブログをみることができます



困ったときにひとりにしません

杉並区監査委員会条例を改正

議員選出監査委員1名法律専門家に替え監査機能充実

5月17日—18日の臨時議会で監査委員会条例を改正しました。区の監査委員は、自治法の規定により区職員のOBと税理士や公認会計士などの専門家、議員選出の2名の計4名で構成されてきました。議員選出監査委員には、議員報酬の他に月15万1千円の報酬が支払われ、議長・副議長とともに与党会派の中で一年ごとにたらい回しされてきました。行政から独立した機関として公正な監査が期待できず、無所属区民派は議員選出監査委員の廃止を求めてきました。昨年6月地方自治法が改正され、議員選出監査委員を1名に減らし、専門委員を増やして監査機能を充実させるとともに、条例によって、議員選出監査委員を選ばないこともできるようになりました。

議員選出監査委員廃止への第1歩

5月17日総務財政委員会で、区が議選監査委員を1名残した理由を確認。区は「新たに加えた法律専門家とともに、議選監査委員が区民目線で監査を実施してきた実績から、議員の専門性を活かしていく」と答弁しました。次に議選監査委員の職務の実態を質問。年間60日から80日監査にあたり、施設建設の監査で、近隣住民への対応など議員ならではの視点で監査が行われた実績が示されました。

議選監査を廃止した大阪府 大津市

一方、大阪府や大津市では、議員提案で議選監査委員を廃止したことを確認しました。大津市では、法改正をにらみ昨年6月から議員間で議論を重ね、議会運営委員会で全会派が廃止方針で合意した結果でした。これまでの経過から、議会の側が議選監査委員をどうするか一致しなければ、行政が一方的に議選監査委員を廃止することはできません。区から提案された議選1名削減を契機に、議会側か

ら選監査委員の是非について廃止も含む議論を進めることを提案し議案に賛成しました。

議長自民・公明副議長に反対

18日、本会議で条例案が全会一致で採決された後、議長・副議長の選挙と監査委員の選任がなされました。議長には自民党の大熊議員、副議長には公明党の中村議員が選ばれました。

私たち「いのち平和クラブ」は、議長にければ誠一、副議長に曾根文子を書き、1年ごとの役職のたらい回しに5票の批判票を投じました。

監査委員の人事議案には、弁護士の新たな選任には賛成し、議員選出議案には反対のため、採決時には会派全員で退席し反対の意思を示しました。



5月20日区政報告会は61名の参加で、保育園待機児童ゼロ、震災時の災害弱者対策などを報告。

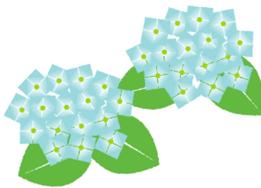
7/15-16

第6回 福島を忘れない！ 全国シンポジウム・現地視察

福島を忘れない企画は、今年で第6回目となります。福島第一原発事故後の被害自治体の状況を現地の議員・市民、避難者訴訟の弁護団から学んでいます。国による福島の「復興」アピールのもとで「帰還政策」が進められるなかにある、福島の現状とそこに暮らす人々の想いなどをお聞きします。報告者は、菅野清一・川俣町議、松本静男・葛尾村議、飯館村で農業を営む伊藤延由さん、『生業を返せ、地域を返せ』福島原発訴訟の 中島孝原告団長(相馬市)です。メイン講演には『福島原発事故はなぜ起きたか』と題して、原子力資料情報室共同代表の伴英幸さんをお招きします。



フレコンパックを突き破って雑草が生えています (2017/7)



困ったときにひとりにしません くらし・労働・法律相談会

- 6月29日(金) 18時半～20時半
- 阿佐ヶ谷地域区民センター 第3集会室
- 菅野一樹 弁護士

5月25日は、遺産相続や自己破産など6件のご相談がありました。

ご相談は無料です。事前にお電話いただければご希望の相談時間をお決めになれます。

緊急の時は090-1500-9886(新城)

議会改革:議員25年表彰制度を廃止

議会事務局から、第2回定例会の最終日、けしばが議員25周年で表彰されることが事前に知らされました。「お祝い」もあることと聞き、けしば誠一議員はこれを辞退するとともに、幹事長会でこうした慣例を廃止するよう求め、他の賛同を得ました。

議員はその活動の中身が問われ、長くやればそれだけでいいというものではありません。このような公金の使われ方は、区民の理解は得られないものと考えます。

委員会の所属が決まりました

常任委員会は、区民生活委員会に、特別委員会は引き続き災害対策特別委員会です。

他の委員会には所属しませんが、特に保健福祉委員会は、“福祉第一”の立場からこれまで同様に取り組むこととなります。

第2回定例会日程

- 5月29日 午後13時 第2回定例会本会議(初日)
- 5月30日 一般質問【原発、公契約条例、高齢障がい者のサービスの保障】(新城)
- 6月4日 区民生活委員会(新城)
- 6月6日 都市環境委員会(けしば)
- 6月11日 災害対策特別委員会(新城)
- 6月12日 道路交通対策特別委員会(けしば)
- 6月15日 午前10時 議会運営委員会
午後1時 第2回定例会最終日
(議案上程、議決)

5月の活動日誌	
25日	永福町駅前街宣
21日	くらし法律相談会(荒木弁護士)
20日	けしば・新城区政報告会
19日	災害対策委・水防訓練視察
18日	臨時議会・議長など役員選出
17日	臨時議会・総務財政委(けしば)
16日	金剛山歌劇団公演鑑賞
15日	方南町駅前街宣
14日	議案担当課から聞き取り
13日	新高円寺駅前街宣
12日	荻窪駅前街宣
10日	移送サービスNPO定期総会
9日	福島を忘れないシンポジウム準備会
8日	日本朝鮮友好促進議員連絡会総会
7日	高年齢障がい者・区交渉
7日	代田橋街宣/後援会事務局会議